



発行所
岐阜農林高等
学校同窓会
TEL <058> 324-1145

http://www.ginou-douso.org/

同窓必読の
親しい便り。

農林の指針

一人でも多く
見まじよう。
(希望者は事務局まで)

購読料 年3回発行(郵税共)
年1,000円

印刷所
岐阜文芸社

岐阜農林高校

卒業おめでとうございます



岐阜農林高等学校 同窓会
会長 大西 隆

2013年の3月春風そよぐこの季節、伝統ある母校岐阜農林高等学校を卒業されます皆さんにおかれましては、誠にめでたく心よりお祝い申し上げます。
卒業というものはおめでたい行事の中でも、とりわけおめでたいもののひとつでもあり、保護者の皆様方におかれましては、重ねてお祝い申し上げたいと思います。
卒業されます皆様はこの岐阜農林高校に学び、3年間の思い出は尽きないと思います。勉学にクラブ活動、そして地域での貢献活動と充実した学校生活を送られたと思います。その思い出を胸に次へのステップに期待を持って巣立っていかれます。私はそんな若い力

に次世代への期待をするものです。しかし、昨年は国内において長引く不況とデフレ、政治の不安定からの解散、総選挙があり、国際的には近隣諸国との諸問題による摩擦があり、不安定な状況が続きました。また、いまだ震災復旧や原発事故の終息の先が見えない状況です。そして豪雨や台風などの自然災害も多く発生し、国民生活に多大な影響を及ぼした年でもありました。このように現在の社会情勢は大変厳しく、卒業される皆さんには、大きな壁となって待っているかも知れません。
わが母校は伝統深く、今年は一創立113年を迎えますが、この長い時代を「不撓不屈」の精神の下、

一筋に農業教育が実践され、その精神は先輩から皆さんへと受け継がれてきました。岐阜農林高校は政財界に多くの人材を送り出し、今なお現役で大活躍をされておられます。岐阜県はもとより日本の農業の礎を築いてきました。卒業されます皆さんも3年間で得られたこの「岐阜農林魂」を胸に立ち向かってほしいものです。
世の中暗闇ばかりではありませぬ。この3年間で学んだ知識、経験と何事にもくじけない精神を生かし、社会の厳しさを乗り越えて前進してほしいものです。

卒業されます皆さんは、岐阜農林高校同窓会の仲間入りをされます。同窓会として歓迎申し上げます。皆さんの活躍に期待しているところです。卒業生の一員として自信と誇りを持って、大いなる活躍をされることをお祈り申し上げます。
この言葉といたします。
「卒業誠におめでとうございます。」

土木舗装一式請負



郡上舗道株式会社

代表取締役
高橋 勇
(昭和30年農卒)

本社
岐阜県郡上市大和町剣37の2
電話 <057588> 3163
3330
郵便番号 501-4612
北方営業所
岐阜県本巣市三橋712-1
電話 <058> 324-1818
324-7733
美濃加茂営業所
岐阜県美濃加茂市太田町字境松
電話 <05742> 5-8486



総合建設業
株式会社 松野組

代表取締役社長
松野 守男

本社
岐阜県瑞穂市穂積
☎(058)327-3200(内)
岐阜営業所
岐阜市矢島町1丁目42番地
☎(058)266-1386番
山県営業所
岐阜県山県市西深瀬
☎(0581)22-2420番
東濃営業所
岐阜県可児市広見
☎(05746)2-8811番



東海ホリエシメント

岐阜県羽島郡岐南町野中
☎<058>246-1313
名古屋営業所
名古屋西区前の川町四丁目
☎<052>521-9296

社長
大野 繁俊
(昭和10年農卒)



(株)安藤コンクリート

代表取締役 安藤 正年(昭和二十八年卒)

本社
岐阜県本巣郡北方町北方2126番地
☎(058)324-2121(内)
名古屋営業所
名古屋市中区名駅四丁目25-17
☎(052)538-1761(内)
福井営業所
福井市花堂中1丁目8番26号
☎(0776)36-7523
豊橋出張所
豊橋市湊町132
☎(0532)55-0760
小松出張所
石川県小松市上小松町西58-1
☎(0761)22-6345
大野工場
岐阜県揖斐郡大野町五ノ里437番地
☎(0585)32-3111(内)



建設コンサルタント

株式会社ユニオン

代表取締役
村橋 元
(昭和37年土卒)

〒501-0106
岐阜市西河渡2丁目57
電話 <058> 253-3111

支店・営業所
名古屋・恵那・高山・郡上・大垣
中濃・各務原・羽島・下呂・掛川
福井



ヒナ・資材・鶏卵加工販売
株式会社 後藤孵卵場

岐阜市西野町7丁目北町13
TEL <058> 251-2231
FAX <058> 253-0812

ゴトウグループ
ゴトウテクニカル
グローバルチック
岐阜養鶏農協

同窓会総会 報告

10月21日(日)に、同窓会総会が開催されましたので、報告します。

総会は、ホテルグランヴェール岐山にて、午後2時に開会。物故者黙祷・会長挨拶・学校長挨拶に続き、事業報告・会計決算報告・会計監査報告が事務局から報告されました。また、次年度予算案・役員人事案(新常任理事)が事務局から提案され、いずれも承認されました。事業報告内では、同窓会からの部活動激励金を、団体として演劇部・相撲部、個人として馬術部の緋田碧さん、相撲部の長尾勇気くんに授与したとの紹介がありました。

続いて、「東日本大震災での救助活動」と題して、昭和53年3月農業土木科卒の同窓生で、岐阜市消防本部 岐阜北消防署 黒野分署長 消防指令長であられる岡部稔氏による講演が行われました。講演内容は、まず岡部氏が以前隊長を務められた岐阜県防災航空隊の話聞かせて頂きました。防災航空隊は県庁の機器管理部門防災課の中の1つで、県内各地から消防職員が派遣され、勤務している組織です。若帖 号、若帖 号の2台の防災ヘリコプターを持ち、主に救助活動、消火活動、救急搬送

を行っているとのことでした。ヘリコプターは時速約240kmで飛行することができ、基地のある各務原市から、岐阜市内まで約5分高山まで約30分で到着し、短時間で迅速に活動ができ、また機動性も良いという話でした。また、火災の消火活動の際は、600リットル、ドラム缶3本分の容量のパケツに、川や池で水を汲み、何往復もして消火するという話や、大雨の時には浸水や土砂災害の確認を上空から迅速・広範囲に確認をしまわるといふ話があり、なかなか聞くことのできない防災航空隊の活動について知ることができました。続いて、東日本大震災での救助活動についてのお話を聞かせて頂きました。地震発生当日の夕方には、国からの要請により岐阜を飛び立ち、埼玉で指示を待ったとのことでした。しかし、埼玉も被害を受けており、燃料を補給しようにも燃料ポンプも動かないという状況だったそうです。そして翌早朝、若手県へ向かい、花巻空港を拠点に、上空からの捜索や、浸水や瓦礫により陸上からの救助が困難な場所での救助活動、患者を収容しきれなくなった沿岸部の病院から、内陸の病院への患者の搬送、救済物資の搬送、空地に着陸しての情報収集などを、自衛隊や警察と連携して行ったというお話でした。最後に、防災とは「備

える・意識をする・助け合う」として、災害発生時には物より命を大切に、荷物を持たずに避難を優先していただきたい、との教えをいただきました。

恒例の懇親会は、平成22年卒と平成22年卒の幹事により進められました。大西同窓会長の挨拶の後、乾杯で開会。近況報告や、平成22年卒幹事の進行によるビンゴゲームも行われ、和やかな雰囲気のもと、久しぶりの交流を深めることができました。最後は、本校職員が登壇して首領をとり、参加者全員で校歌斉唱し、閉会となりました。

岐農祭 報告

今年は3年に1度の岐農祭の年となりました。岐農祭のスローガンは「輝け岐農魂」すべての生命に感謝して」に決定し、各学科、部活動が盛んに準備を進めてきました。

岐農祭開会式では、生徒会・農業クラブ役員が合同で太鼓演奏を行い、その迫力のあるリズムとパフォーマンスに合わせて書道部が「光る書」で岐農祭スローガンをダイナミックに描きました。

本校は今年度より文部科学省よりSSH(スーパーサイエンスハイスクール)の指定を受け、科学性のある研究成果を発表するなど新たな活動にも取り組んでいます。岐農祭では、生徒たちが日頃の「課題研究」の内容をパネル発表として体育館で展示を行い、来場者の方に生徒自らが自分たちの研究成果を説明しました。

また、各学科それぞれの特色を活かした展示や発表、体験などを行っていました。流通科学科では米や柿の販売や五平餅の販売を行い、特に五平餅には長蛇の列ができる程の盛況ぶりでした。園芸科学科では、野菜、草花はもちろんのこと、フラワーアレンジメントの体験コーナーを設け、来場者に

アレンジメントの楽しさをアピールしていました。動物科学科は、アイスクリームや焼豚の販売だけでなく、乗馬体験やふれあい動物園などは、子供や普段動物にふれあう機会のない方々から大変好評でした。森林科学科は、レーザー加工によるネームプレート作りや牛乳パックを再利用した和紙を使い、オリジナルの菜作りを行っていました。環境科学科は環境科学科棟1階にて、CO2濃度測定体験を行い、地球環境について身近に知ってもらえるような工夫や、GPSなどを使った測量体験が行



懇親会の様子



岡部稔氏 講演



各学科での発表・体験コーナーの様子



開会式での太鼓演奏

われました。食品科学科では、開
発商品の販売などを行っており、
ファミリーマートとのコラボ商品
や池田町との連携商品が話題を呼
びました。また、食品科学科と生
物工学科では、簡単な科学実験が
体験でき、普段みることでできな
い貴重な体験ができたのではない
かと感じました。

他にも、吹奏楽部のステージ発
表や今年度全国大会に出場した演
劇部の公演、相撲部や育友会の方々
など多くの団体が参加し大盛況の
中、岐農祭を終えることができま
した。この岐農祭で生徒1人1人
が日頃の努力や成果を遺憾なく発
揮することができたのではないかと
感じました。

揖斐川支部活動報告

(その13)

■ 平成25年度揖斐川支部第1
回役員会を平成25年2月下旬に
予定し、次のことを協議します。

- 1 総会開催について
- 1) 開催日時 平成25年3月中旬
- 2) 開催場所 谷汲山門前 立花屋旅館
- 3) 議案

- (1) 平成24年度事業報告・
収支決算について
- (2) 平成25年度事業計画・
収支予算(案)について

(3) 役員改選について
(4) その他

■ 平成24年度同好会報告
ハイキング(年2回開催)

1 春
5月13日(日) 好天 大和公民
館・大和地区子供会育成会主催の
ふれあいウオーキングに参加
参加者9名(男子9名) 桂川沿
いの川の生息地を観察しながら
「極楽寺」地区について、区長の
橋本孝市氏(支部会員)に説明を
受けました。南方地区に於いては
大和神社について宮司の保井孝氏
の説明を受け、古い歴史に興味を
引かれました。
最後にはビンゴゲームを楽しみ
ました。

2 夏

11月10日(土)曇り 8月22日
開催の懇親会でリクエストがあつ
た夜叉ヶ池登山(3回目)を実施
しました。
参加者12名(会員8名・家族
(女性)4名)で紅葉の美しさを
堪能し又、体力確認をしてきまし
た。

女性4名の参加があり楽しいハ
イキングになりました。池の付近
は気温5度で寒い1日でした。
(記事39農 井口清水)

ゴルフ

会員21名で、年3回コンペ開催

回数	実施日	会場
参加人数	優勝者	ネット
第11回	4月27日(金)	美山CC
8名	小玉 諭	79
第12回	8月27日(月)	谷汲CC
11名	横山義明	72
第13回	10月22日(月)	大垣CC
9名	横山義明	75

(記事36農 香田光義)
次回は、野菜・旅行の同好会報
告をいたします。

活躍する同窓生

川瀬英彰さん
知事認定を受ける
昭和57年 畜産科卒業
川瀬 英彰さん

「飛騨美濃特産名人に選ばれる」
飛騨美濃特産名人は、卓越した
技術や見識で地域の農業振興に大
きく貢献した個人を知事が名人と
して認める認定制度です。川瀬さ
んは平成23・24年度の岐阜県畜産
共進会肉豚の部で2年連続最優秀
賞を獲得されました。また美濃へ
ルシーポーク銘柄推進会副会長を
務め、自らもアイリスナガラの系
統豚を交配して、飼料米などを与
え飼料に工夫をこらし美濃ヘルシー
ポークの銘柄豚肉の普及にも貢献
していることが認められ、この度
の知事認定となりました。



平成24年12月17日 岐阜県庁にて

農業クラブ活動報告

第63回 日本学校農業クラブ連盟
全国大会(長野大会)

3人が日本一の栄冠に輝く!!

★農業鑑定競技会★

Ⅱ最優秀賞Ⅱ

◇畜産の部
動物科学科3年 野田篤弘

(文部科学大臣賞)

◇農業土木の部
環境科学科3年 南谷拓哉

◇食品科学の部
食品科学科2年 上田裕紀

◇日時 平成24年10月24日(水)・
25日(木)

◇会場 長野県松本市・木島平村・
須坂市・佐久市・伊那市・長野市



大会参加選手一同

〈参加選手及び代表者〉
意見発表会

会場：パノラマランド木島平

区分「文化・生活」

動物科学科3年 安藤美紅

農業鑑定競技会

会場：長野県北佐久農業
高等学校

区分

「農 業」

流通科学科3年 長屋諒

「園 芸」

園芸科学科2年 森田大斗

「畜 産」

動物科学科3年 河野葵

動物科学科3年 野田篤弘

「農業土木」

環境科学科3年 南谷拓哉

環境科学科2年 長野健太郎

「食品科学」

食品科学科2年 上田裕紀

大会キャラクター

あかねちゃん
メインキャラクター
あおいくん
サブキャラクター



頭はリング、私は忍者だよ!



見事、最優秀賞を獲得した
参加選手一同(教育長表敬訪問)
左から順に教育長・上田・野田・南谷・田中
(県連会長)

- クラブ員代表者会議
- 会場・伊那市総合学習センター
- 環境科学科3年 田中駿太郎
- クラブ員代表者会議
- 会場・JAGグリーン長野
- 生物工学科3年 田中伸弥
- 《その他の結果》
- 優秀賞
- 農業の部
- 流通科学科3年 長屋諒
- 園芸の部
- 園芸科学科2年 森田大斗
- 畜産の部
- 動物科学科3年 河野葵

大会ロゴ



全国大会の経験を後輩へ

文部科学大臣賞 全区分含めた日本一



動物科学科
3年
野田 篤弘

今回、全国大会に出場して仲間と高め合う大切さ、また努力は何よりも勝ることを改めて知ることが出来ました。私は昨年の年次大会に出場しましたが、優秀賞にすら入ることが出来ずにとて悔しい思いをしました。しかし自分の中で唯一全国に行ける可能性があるので、農業鑑定競技だと感じていました。そのため1年間、全国大会への出場だけを考え努力し、全国への切符を手に入れました。出場者の7名で毎朝勉強会がありました。そこでは他の学科の人たちと学科ならではの情報を交換したり問題を話し合ったりしたこと、お互いに高め合うことが出来ました。また毎日夜遅くまで学校

に残り、実物の観察などの勉強も行っていました。

大会当日は全国への出場が果たせたことに対する嬉しさが大きかったため、ただ「楽しむ」ことを第一に考えていました。そのため、あまり緊張せずに挑むことが出来たのだと思います。これらの事や多くの先生方の協力、親の支えなどがあつたため最優秀賞、及び文部科学大臣賞という結果に繋がったのだと思います。

また全国大会は大学入試と時期が重なっており正直投げ出した時もありません。しかし最初で最後の全国大会なので全力を注ぎたい、夢を実現させるための進路も疎かにしてはいけないという思いで諦めずに行ってきたことで、どちらも花を咲かすことが出来ました。そして僕は、物事を勝ち取るには早めに取り組み下積みを豊富にすること、自分が他人を上回る努力をすること、そして自分のベストを尽くすことが必要だと感じました。

農業鑑定競技は他人の評価が主となる意見発表などとは違います。自分がどれだけ勉強してきたか、どれだけだけの知識を自分のものにしたかが直接結果となります。つまり農業鑑定競技は、誰もが努力すれば全国大会出場や最優秀賞の獲得は可能だということです。だから農業クラブ員は努力することを

惜しまず、諦めず頑張ってほしいと思います。

農業クラブ全国大会に出場して2年連続日本一



環境科学科
3年
南谷 拓哉

私は、去年に引き続き、農業鑑定競技農業土木の部で最優秀賞を獲得しました。

今までの活動を振り返ると、農鑑一筋で勉強していかなかったことが分かりました。私は、一年生の頃から農鑑の年次大会に出場していましたが、そのときは賞を獲得することはできませんでした。本格的に力を入れたのは、二年生の校内大会からでした。そして、年次大会優秀賞と全国大会最優秀賞を獲得しました。このときに、部活との兼ね合いがいかに難しいかを知りましたが、逆にどんな難しいことも両立することができる自信がつかえました。

しかし、今年は部活を重視しながらの農鑑だったので、なかなかうまく勉強ができませんでした。去年全国大会で最優秀賞を取ったこともあり、勉強することがなりの「プレッシャー」になっていました。年次大会は、空いている

時間を見つけて勉強したこともあって、最優秀賞を獲得することができました。全国大会は、進路と重なって思うように農鑑の勉強が進みませんでした。しかし、去年苦手だったところを十分に克服し、全ての内容を広く深く勉強することができました。このことが自信につながったのか、大会本番でもあまり緊張せずに問題を解くことが出来ました。また、去年解けなかった問題も解くことができたのですごく嬉しかったです。

部活動でも全国大会に出場することもあって、今年の農鑑は、出場自体頭を悩ませることでした。そんな中で、農鑑で結果を残そうとした「自分」と、それを後押ししてくれた「周りの人々」がいたことを本当に嬉しく思っています。また、V2ができたことは、高校生活の中でも最も最大の最強の自信につながったと思います。農鑑で学んだ事を、後輩や今後の進路に生かしていきたいです。

全国大会最優秀賞を獲得して

2年生で日本一



食品科学科
2年
上田 裕紀

きっかけは、高校一年生の初夏

校内農業鑑定期間。選手に選ばれたことには驚きましたが、選ばれたからにはやってみようという気持ちがありました。今思えば、この時に選ばれていなかったら今の自分はいないのだからと選んでくださった先生方に感謝しています。全国大会、結果は優秀賞。とても悔しく感じられませんでした。それは、最優秀賞をとるための勉強してきたからです。でも、この悔しさがあつたからこそ今の私がいるのだと思います。悔しさをバネに、冬季休業から勉強を始めました。誰かに言われたからではなく自分の意思で始めました。「他の人がやっていない時にやらなければ勝てない」という信念がありました。2年生の全国大会に向けての学習。「共通」の範囲の学習は、科によって得意不得意があります。その得意な点を共有し、不得意な点を補うために、選手1人1人が問題を作り、解説するという「授業」を行いました。自分で勉強するだけでは盲点になる知識を補完することで、出題範囲について多角的に考えた学習をすることができました。また、他の選手が頑張っている様子を見て自分の学習をレベルアップしていくことができました。全国大会、一年前の悔しさを晴らす時。結果発表、名前が呼ばれたときは言葉が出ないくらい嬉しかったです。

あのときの思いは、一言で言うなら、「本当に日本一!」。私が最優秀賞をとれた要因は、「自信」と「環境」です。農鑑では、緊張は大敵です。20秒の間に迷いがあつたら解けなくなりますが、迷いを断ち切る、自分はこれだけやってきたんだという「自信」。自分を信じる心があつたからこそ、緊張をコントロールすることが出来たのだと思います。自分との戦いであるからこそ、自分を信じる力が大切になります。そして、「環境」。先生方が用意してくださつたこの土儀、共に高めあつた選手達との時間。選手3人が最優秀賞をとれたという快挙は、環境が最高の状態であつたからです。最後に、欲を言えば文部科学大臣賞がとれなかつたのは悔しいです。本日の日本一を目指して、来年は最優秀賞+文部科学大臣賞を獲ります!

★国体での活躍★

馬術

国体優勝!

緋田碧とシヨコラティエ号

「国体優勝!」決して身近な言葉ではないことを実現した生徒が、この学校で生活している。本当にすごいことです。

体重500kg近くにもなる馬を自由に操り、130cmもの高さがある障害を、人馬一体となつて、



次々と飛び越え、掴んだ国体優勝その陰には、私達の想像をはるかに超える努力と、苦悩や喜びがあつたはず。自分自身の調子に一喜一憂する事もあれば、センチメンタルな馬の心や体の健康状態にも絶えず気遣いながら、大会当日を迎えたことでしょう。

学校を終えてから、夜遅くまで練習に励み、休日は遠方まで大会や練習会に参加するなど、国体までの日々は、実に内容の濃い生活であつたと思います。

地元岐阜県・開催地山梨市の出身でもあり、大会当日は多くの応援団が押し寄せ、極度の緊張状態だつたと思いますが、これまで積み重ねてきた成果を全て出し切つた競技内容でした。結果「国体優勝」近くで見られていた私達も嬉しさと共に、信じられない気持ちで、しばらくは言葉を失つていました。「本当にここまで良く頑張つた!」

相撲

ぎふ清流国体
個人5位入賞

心の底からそう思いました。参加者全てが「優勝」を目指し努力を重ね、参加した「ぎふ清流国体」そのなかで優勝を勝ち取つた緋田碧さん。シヨコラティエ号をこよなく愛し、家族や馬に関わる方から大きな応援を受け、それに甘んじず努力を重ね続けた結果だつたと思います。

今後、この貴重な経験を生かし、さらなる飛躍を期待します。国体優勝、本当におめでとう。

去る平成24年9月30日に、郡上市白鳥町において「ぎふ清流国体相撲競技」が開催されました。半世紀に一度の開催であつて、地元の選手として恥ずかしい相撲は取れないと、この2年近く必死で稽古に打ち込んできました。特に今年度に入つてからは、学校の協力をいただき合宿・強化練習に明け暮れた毎日でした。昨年度の卒業生が進学したこともあり、同地区にある朝日大学相撲部の先輩方にほとんど毎日のように胸を出していただき、選手たちは一回りも二回りもたくましく成長したと思います。

試合は予選3回戦の結果で、決勝トーナメント進出が決まりますので、1戦も落とせない厳しいものとなりまして。1回戦山形県、2回戦北海道との対戦は無難に勝つて、予選3回戦は強豪の熊本県との対戦となりました。過去の対戦でも勝ち星を挙げたことのない強豪との対戦も、なんとか競り勝つて予選で3勝を挙げ、決勝トーナメントに進出しました。

決勝トーナメントでは1回戦で準優勝した千葉県に敗れたものの、個人戦では長尾勇気選手が2年生ながら第5位に入賞。なんとか面目を保ってくれました。

強豪熊本県との勝利、そして個人の入賞は多くの皆さんに支えていただいた結果であると思います。この経験を一過性のものにせず、この先さらに結果を出せるようにこれからも努力を続けたいと思います。



部活動報告

(H24年9月～H25年1月)

ぎふ清流国体で快挙!

馬術 第1位 2B 緋田
相撲 個人5位入賞 2N 長尾

バスケット部

岐阜県新人大会

男子 6年ぶり31回目の優勝
女子 創部初のベスト4進出

相撲部

【全国選抜宇佐大会】

団体の部

予選 本校2・1 高知工業(高知)

本校2・1 専大松戸(千葉)

本校2・1 希望ヶ丘(福岡)

予選通過

決勝 一回戦

本校0・3 鳥取城北(鳥取)

ベスト16

【国民体育大会】

3N 桑原 2N 長尾

1N 大蔵 1B 若林 出場

団体の部

予選 岐阜4・1 山形

岐阜5・0 北海道

岐阜3・2 熊本

予選通過

決勝 一回戦

岐阜1・4 千葉

ベスト16

個人の部

2N 長尾 5位入賞

1B 若林 ベスト16

【県選手権大会】

高校1年の部

1位 1B 若林

2位 1N 大蔵

高校2年の部

1位 2N 長尾

2位 2N 伊藤

高校3年の部

2位 3N 桑原

3位 3N 岡田

高校総合の部

1位 2N 長尾

2位 1B 若林

3位 1N 大蔵

【県新人大会】

団体の部 優勝(6年連続)

個人の部

1位 2N 長尾

2位 1B 若林

3位 2N 伊藤・1N 大蔵

男子バスケットボール部

【県選抜大会】

三回戦 本校126・20 土岐紅陵

四回戦 本校142・37 関商工

五回戦 本校96・53 大垣養老

準決勝 本校67・56 岐阜総合学園

決勝 本校71・82 美濃加茂

第2位

【地区新人大会】

四回戦 本校91・48 加納

準決勝 本校141・50 長良

決勝 本校67・51 富田

優勝

【県高校新人大会】

一回戦 本校112・35 岐南工

二回戦 本校113・40 大垣南

三回戦 本校115・49 中京

決勝リーグ

本校91・30 中津川工

本校71・66 富田

本校77・63 美濃加茂 優勝

女子バスケットボール部

【県選抜大会】

一回戦 本校101・16 岐阜北

二回戦 本校100・42 富田

三回戦 本校84・38 岐阜城北

四回戦 本校63・88 岐阜総合学園

ベスト8

【地区新人大会】

三回戦 本校82・56 富田

四回戦 本校74・31 長良

準決勝 本校33・113 岐阜女子

三決定 本校45・67 岐阜総合学園

第3位

【県高校新人大会】

一回戦 本校77・37 可児

二回戦 本校75・39 岐阜城北

三回戦 本校70・58 岐阜商

決勝リーグ

本校27・122 岐阜女子

本校67・87 高山西

本校49・81 土岐商 第4位

男子ソフトテニス部

【地区総体】

団体の部 予選

本校3・0 岐阜各務野

本校2・1 羽島北 第1位

決勝トーナメント

二回戦 本校2・0 岐阜

三回戦 本校1・2 岐山

三位決 本校2・1 岐阜北

第3位

【地区高校新人大会】

個人 堀部・村瀬組

ベスト16

【県高校新人大会】

二回戦 本校3・0 高山工業

三回戦 本校2・1 長良

四回戦 本校0・2 美濃加茂

ベスト8

個人 堀部・村瀬組 ベスト32

【地区高校室内大会】

個人 堀部・村瀬組 ベスト4

【県高校室内大会】

団体の部 予選

本校1・2 岐阜商

本校0・3 美濃加茂

本校1・2 岐阜高専

【本県市室内選手権大会】

個人 堀部・村瀬組 優勝

女子ソフトテニス部

【地区総体】

団体の部 予選

本校2・1 岐阜

本校2・1 岐阜商

決勝トーナメント

一回戦 本校2・1 長良

二回戦 本校1・2 岐阜総合学園

第3位

【地区高校新人大会】

個人 江崎・柳島組 ベスト8

田中・青山組 ベスト16

【県高校新人大会】

団体の部

一回戦 本校2・1 揖斐

二回戦 本校2・0 岐阜北

三回戦 本校2・0 多治見北

準決勝 本校1・2 大垣桜

第3位

個人 江崎・柳島組 ベスト32

【岐阜市民大会】

個人 青山・服部組 第3位

【国民体育大会】

馬術競技

少年トッブスコア競技 第1位

少年標準障害飛越競技 第6位

2B

緋田 碧・シヨコラティエ工号

【東海高校馬術王座決定戦】

団体の部 4位

個人 2A 後藤未来 4位

【東海高校馬術新人戦】

団体の部 2位

個人 2A 大野朱音 4位

柔道部

【地区総体】

女子団体の部

一回戦 本校2・0 岐阜高専

準決勝 本校3・0 羽島

決勝 本校1・2 鷺谷

第2位

【県高校新人地区予選】

女子個人

52kg級 2H 藤澤風音 優勝

63kg級 2N 宮地寧々 優勝

1N 白井美奈実 2位

【県高校新人大会】

女子団体の部

一回戦 本校2・1 益田清風

二回戦 本校1・1 関商工 (代表勝)

準決勝 本校0・1 大垣日大

三位決 本校1・1 大垣商 (代表勝)

硬式野球部

【秋季高校野球岐阜地区大会】

本校0・8 市岐商

本校0・7 長良

本校1・8 富田

本校2・11 岐阜北

【県下高校野球岐阜地区予選】

本校0・2 本巣松陽

【県高校新人戦】

水球部

【県高校新人戦】

決勝 本校3・45大垣東
第2位

卓球部
【県高校新人戦】
男子団体
二回戦 本校3 0大垣商業
三回戦 本校0 3中京高校
女子団体
二回戦 本校1 3加茂高校

男子バレーボール部
【全国高校選手権県予選会】
二回戦 本校0・2岐阜北
【地区新人大会】
本校2・0岐阜
本校2・0羽島北 県大会出場
【県新人大会】
本校2・0岐阜東
本校0・2郡上 ベスト16

女子バレーボール部
【全国高校選手権県予選会】
二回戦 本校2・0羽島北
三回戦 本校2・0恵那
四回戦 本校1・2本巣松陽
ベスト16

【地区新人大会】
本校2・0岐阜聖徳学園
本校2・0岐阜東
県大会出場
【県新人大会】
本校2・1済美
本校0・2本巣松陽 ベスト16

ソフトボール
【地区新人大会】
一回戦 本校3・5本巣松陽
三位決 本校4・0済美・郡上北
第3位
【県新人大会】

【第二十一回国際高校生選抜書展】
入選 1H 村木加奈依

二回戦 本校1・4土岐商
ベスト8

【地区総体】
一回戦 本校14・0済美
決勝 本校0・10岐阜女子

剣道部
【地区総体】
男子団体
二回戦 本校3・1岐山
三回戦 本校0・4岐阜聖徳
ベスト8

女子団体
予選 本校1・2岐阜
本校0・4長良
男子個人
2B 古田 ベスト16
【県高校新人大会】
男子団体
二回戦 本校1・0加茂
三回戦 本校1・2市岐商
ベスト16

女子団体
一回戦 本校1・3可児
陸上部
【県高校駅伝競走大会】
27位
【瑞穂・本巣・北方駅伝競走大会】
男子
優勝
2区・4区・5区 区間賞獲得

演劇部
【県高校総合文化祭演劇部門】
岐阜地区大会
優秀賞
書道部
【第二十一回国際高校生選抜書展】
入選 1H 村木加奈依

【第六十一回全国書道展】
特別賞 3F 後藤 愛
【瑞穂市美術展】
教育長賞 1H 村木加奈依
奨励賞
3B 岩崎静斗
3A 武藤香織
1B 長野史織 他入選7名
【全日本高校書道公募展】
特選 3D 中原花衣
準特選 3F 後藤 愛
【県高校総合文化祭書道展】
最優秀賞 3F 後藤 愛
【各務原市高校生美術展】
優秀賞 3F 後藤 愛
入選4名

【全国高校総合文化祭長崎大会】
出品作品選考会
県代表出場決定
1H 村木加奈依
写真部
【県高校写真コンテスト】
最優秀賞 3N 丹羽瞳
奨励賞 3N 工藤明日香
3B 鷲見朋子
3A 田口知美
1A 八代朋香
【県高校総合文化祭写真展】
奨励賞 1D 北洞彩華
【県高校総合文化祭写真展】
奨励賞 1A 森亜由望
1A 八代朋香
1A 塩田彩夏

【県児童生徒科学作品展】
入選
「ベシックバイオレットを使用
した体細胞分裂の染色実験」
科学部
【県児童生徒科学作品展】
入選

【県児童生徒科学作品展】
入選

3B 各務 2A 奥村
1E 原

【県高校総合文化祭】
第22回県高文連科学系部活動研究
発表会
優秀賞「身近な物でUVカット」
1A 田口 半坂 船戸
奨励賞
「ベシックバイオレットで様々
な植物の根を染色する」
2A 奥村 1E 原

会員の動向

計報
継続 旦 昭和40年農卒
平成24年9月18日(65才)
本学会計監査
大澤一佐志 昭和21年3月農卒
平成24年12月1日(84才)
元県現代美術家協会会長
1991年県芸術文化活動等特
別奨励賞、2005年度岐阜新聞
大賞受賞

本校の実習製品紹介

～ 岐農の逸品 ～
岐阜乳アイス

現在本校では、各学科の特色を
生かしたのや、地域の特産物を
使用した実習製品を数多く生産し
ており、その多くは、校内にある
販売所「のうじょう君」で一般の
方に販売されています。また一部
の製品は、「JAぎふ「おんさい広
場(鷺山店、岐南店)」など校外
でも販売しており地域の皆さんに

大変好評をいただいています。在
校生または多くの同窓生の方々が
在学中に試行錯誤して生産開発し
た実習製品を同窓生の皆さんにも
知って頂きたいと思い、今回より
連載をさせていただきます。
今回紹介させていただくのは、
動物科学科(旧畜産科)で生産し
ている「岐阜乳アイス」です。動
物科学科では乳牛の飼育をしてお
り、過去には乳牛から搾った牛乳
を瓶に詰めて校内にて販売してい
ました。しかし、約12年前に施設
の更新に伴い、瓶牛乳の製造プラ
ントが廃止され、代わって製造す
ることになったのがアイスクリー
ムです。動物科学科の畜産部門の
生徒が絞った牛乳を、加工部門の
生徒がアイスに加工します。牛乳
の風味を最大限に生かしたミルク
アイスをはじめ、イチゴ(本校生
産)、抹茶、チョコ、プラーリネア
モンドの常時5種類の製品を販売
するだけでなく、枝豆(岐阜市)
や白川茶(白川町)など地域の特
産品を生かした限定アイスも販売
しています。現在、校内外で年間
約二万個の販売量があり、若若男
女問わず多くの方々に喜んでら
える製品になりました。



母校の野鳥紹介 16

ツグミ

ツグミはシベリア方面から越冬のために日本に渡って来る野鳥です。ムクドリほどの大きさのこの野鳥は、普段は畑や田んぼの地面での餌取りや、庭木などの実などを食べています。朝夕にはツグミたちが、ねぐらに入ります。樹木に数羽が集まっている風景を見ることが出来ます。

岐阜県では昭和の初めから戦後に架けて、このツグミの習性を利用したカスミ網による罾が盛んに行われていました。初秋に渡って来た頃は大きな群れで山間地に訪れ行動します。その群れにたいして飼育していた罾のツグミに知らせ、群れを引きつけてカスミ網に掛けるというものです。当然戦後にこの罾法は無差別大量捕獲という点から法整備によって禁止されました。当時を知る古老に聞いたところによると、群れの大きさは数百羽ほどのものがいくつも飛来し、たくさん捕まえることが出来たとのこと。しかし今はそんな群れは見たことがないとのことでした。狩猟や環境の変化によりツグミたちにとっては、住みにくい世界となっています。



母校の銘木紹介 16

ケヤキ ニレ科 ケヤキ属

校内の時計塔（理科棟）旧理科棟の西側に4本のケヤキが茂っている。昭和五二年に植樹され3階建ての校舎の屋上にある時計台を超える大木に育っている。ケヤキの下には森林科学科の生徒が製作したウッドデッキがあり、憩いの場になっている。



ケヤキは落葉高木で日本の代表的な広葉樹で、本州・四国・九州の山野に自生する。

用途は街路樹、公園樹、庭木などに植えられ、材は堅く用途が広い。特に社寺建築、建築彫刻、白盆、漆器、看板など。

編集余記

10月に長野県で開催された農業クラブ全国大会の農業鑑定競技で、動物科学科の野田君、環境科学科の南谷君、食品科学科の上田君の3人が日本一の栄冠に輝きました。3人同時の日本一獲得は本校創立以来初の快挙で、大変素晴らしい結果を残してくれました。特に野田君は全区分競技者千名の中で最高得点を獲得し、文部科学大臣賞も受賞しました。南谷君は昨年に引き続き2年連続での受賞、2年生の上田君は来年は自分が大臣賞を取ると意気込んでいます。部活動でもそれぞれの部で多くの活躍がみられ、特にぎふ清流国体では馬術の少年トップスゴア競技にて、2Bの緋田さんが愛馬シヨコラティエ号と人馬一体の競技を披露し、見事第一位を獲得しました。相撲も団体の部でベスト16、個人の部で2Nの長尾君が5位に入賞し、古豪復活を思わせる奮闘ぶりでした。

今号から新企画として、岐阜の逸品と題して本校の実習製品をシリーズ化して紹介するコーナーを設けてまいりました。毎号各科・各部門でいただいたからこ好評を頂いております。今後は一層、会員の皆様からの話題提供や投稿をお待ちしております。

この「瑞穂」の記事は ホームページでも閲覧できます。 同窓会ホームページ http://www.ginou-douso.org/ 同窓会だよりなどの投稿を よろしくお願いします。

中衛工業株式会社

代表取締役 関谷 俊征

岐阜支店 岐阜市六条南3-6-9 tel.058-274-8881 fax.058-274-8860

本社 名古屋市南区鶴里町3-11 tel.052-811-8111 fax.052-811-8311

http://www.chuei.com

丸栄コンクリート工業株式会社

明日をかたちづくる

本社 〒500-1161 岐阜市福寿町間島一五一八 TEL (058) 393-0700



森林総合プランナー 株式会社 遠藤造林

代表取締役 遠藤 一美 専務取締役 遠藤 二二己 (昭四四林卒) 造園部長 遠藤 雅樹 (平三林卒)

本社 〒502-0812 岐阜市八代3-26-10 TEL (058) -231-5112 FAX (058) -231-4429

支社 洞戸・養老・山県・芥見・金山

クリーンな未来を。 今日、昨日の未来。 そして、今日の一番近い未来は、明日、新しい世紀が訪れても、昨日、今日、明日、その一日の積み重ねが、未来を創っていくことに繋がります。環境を悪化させるコンクリートは “地球の創造者” である。 と私たちは自負しています。 自然と社会、それぞれの調和を大切にするが、シンプルに生きる。 21世紀は、本質に還る時代です。



プレストレストコンクリート設計製作施工 コンクリート二次製品製造販売 昭和コンクリート工業株式会社 〒500-8703 岐阜市香蘭1丁目1番地 TEL.058-255-3333 FAX.058-255-3330 代表取締役 村瀬恒治

株式会社 スグスイ住設

代表取締役 杉山 卓雄 (昭和54年農卒)

- 給排水空調設備工事
●住宅水廻りリフォーム
●住設ショールーム
●雑貨 ガーデニング 喫茶

〒501-0531 事務所・ショールーム 揖斐郡大野町上磯67-1 ☎0585-34-2487



Central Rose Nursery

セントラルローズナーリー 〒501-04 岐阜県本巣市七五三-1の街7724 Phone (058) 324-2203 Fax (058) 324-6277 大西 隆 (昭和45年農卒) 裕 (平成7年工卒)